

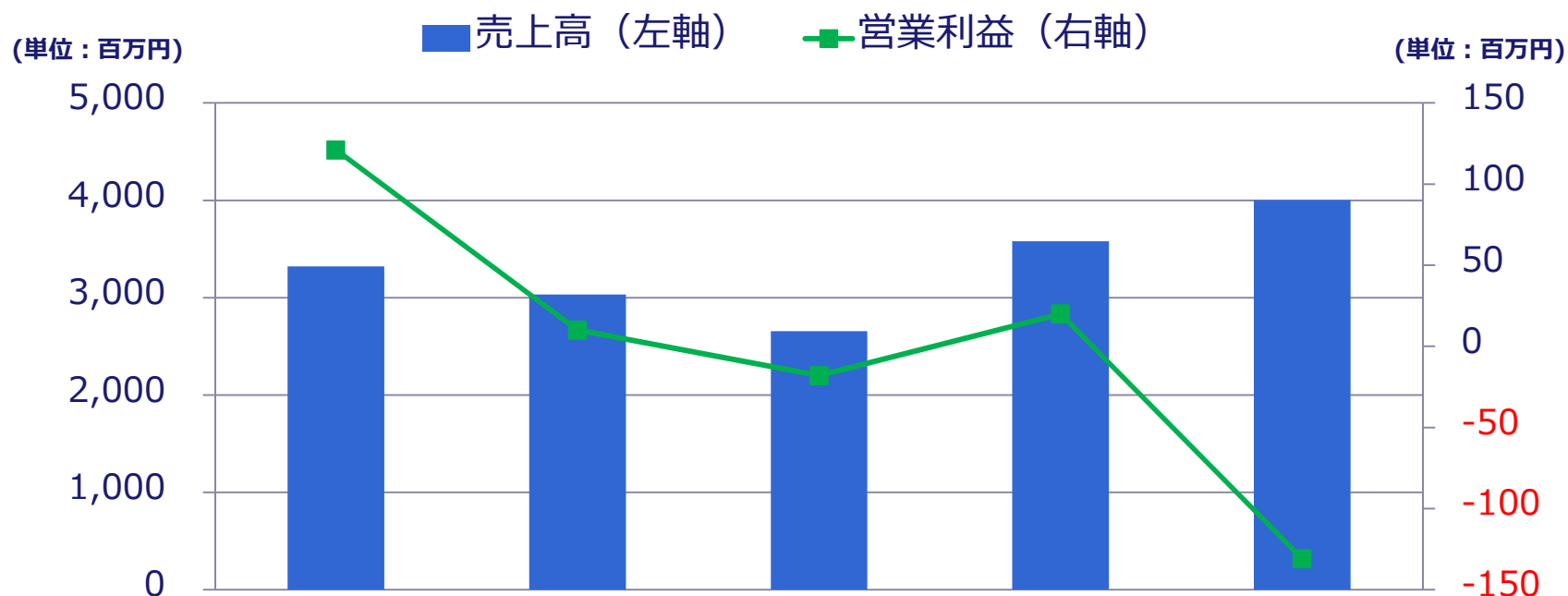
平成27年6月期（第24期） 決算ハイライト

2015年8月4日
アクモス株式会社

目次	■ 連結 業績推移……………	2	■ 中期経営計画……………	14
	■ 第24期 総括……………	3	■ 第25期 業績予想……………	15
	■ 消防通信指令システム開発……………	4	■ 利益配分方針……………	16
	■ 連結 売上高・営業利益推移……………	5	■ 対処すべき課題……………	17
	■ 連結 キャッシュ・フロー推移……………	6	■ 参考資料……………	18
	■ 連結 財政状態……………	7	・アクモスグループ事業	
	■ 連結 売上高増減……………	8	・アクモスグループ一覧	
	■ 連結 営業利益増減……………	9	・連結貸借対照表	
	■ セグメント情報 ITソリューション事業……………	10	・連結損益計算書	
	■ セグメント情報 ITサービス事業……………	11	・連結キャッシュ・フロー計算書	
	■ 第24期の取り組み……………	12	・単体貸借対照表	
			・単体損益計算書	

連結業績推移

- 消防通信指令システム開発により、売上高は2期連続で増加するも、同開発において不採算案件の発生で損失が拡大し、当期純損失は298百万円



(単位：百万円)	20期	21期	22期	23期	24期
売上高	3,320	3,033	2,657	3,578	4,003
営業利益	121	10	▲18	20	▲131
経常利益	125	31	▲24	23	▲128
当期純利益	42	16	▲12	▲9	▲298

第24期（2015年6月期）中期経営計画 年度テーマ「成長」

■首都圏地区での展開にむけた体制の構築

- ・東京本社内に、首都圏市場における提案型営業活動の拠点を新設
- ・社内でJavaの技術研修、資格取得対策セミナーを実施
- ・社内プロジェクトにて、Androidを使ったタブレットアプリケーションを開発
- ・大手SI/iDC事業者との協業を進める
- ・首都圏パートナー企業の確保に注力

■クラウド構築サービスの整備

- ・クラウドサービスの統一ブランドに「SYMPROBUS Cloud」を採用
- ・クラウドアプリケーションメニューを整備し、販売開始

■既存事業の収益力強化

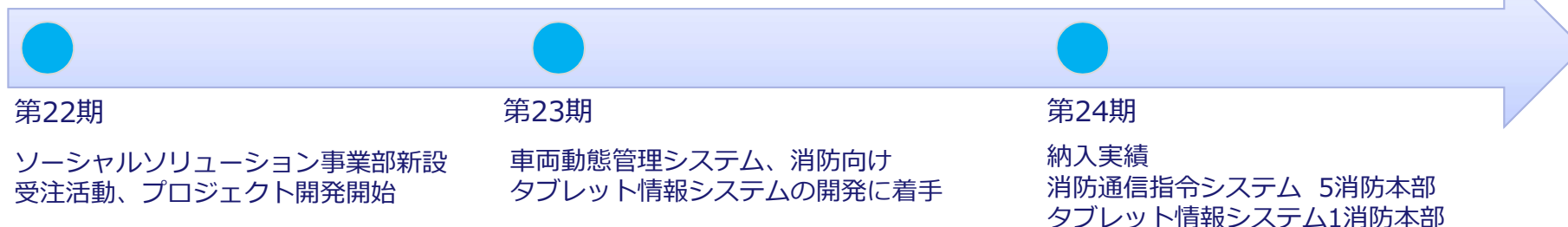
- ・地図情報提供サービス事業は、自治体向け統計調査支援システムが好調
- ・企業向けシステム開発・医療情報システム事業は、人材採用と教育に注力し堅調

■消防通信指令システム開発

- ・第24期で5案件納品したことにより、売上高は前年比で増加
- ・仕様変更や納品後作業発生による引当金計上等で損失が拡大し、連結業績に影響

中期経営計画の最終年となる第25期へ

■ 第24期に初めて納入実績



消防通信指令システム開発の業績への影響額
売上高：577百万円
営業損失：247百万円（うち製品保証引当金119百万円）
特別損失：ソフトウェア評価損53百万円
第24期の消防通信指令システム開発の損失合計 300百万円

■ 消防通信指令システム5案件、消防向けタブレットシステム3案件を受注し、売上増に寄与したものの、仕様変更等への対応で工期に遅れが出たこと、納品後対応の発生により第25期にかかる対応費用として製品保証引当金を計上したこと、今後の受注計画を見直してソフトウェア資産の評価損を計上したことなどにより、損失が拡大。

■ 今後の方針

- ・ 案件リスクを精査し、小規模案件受注に転換
- ・ 保守体制、コールセンターの整備に注力
- ・ 協業によるパッケージ販売を検討



<SYMPROBUS Fシリーズ>

連結 売上高・営業利益推移

(単位：百万円)

2000

2014年6月期 通期
売上高：3,578 営業利益：20

2015年6月期
売上高：4,003 営業利益：▲131

1500

1000

500

0

1Q 2Q 3Q 4Q 1Q 2Q 3Q 4Q

売上高

国内法人顧客の多くが3月決算であることから、3月末にあたる第3四半期末において、売上が多く計上される傾向があります。

(単位：百万円)

250

200

150

100

50

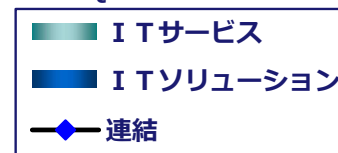
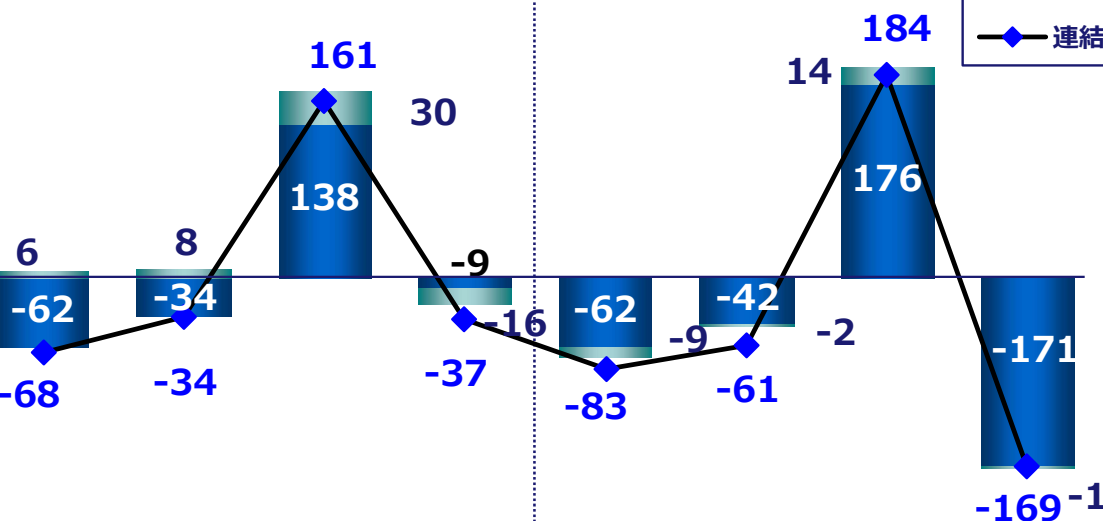
0

-50

-100

-150

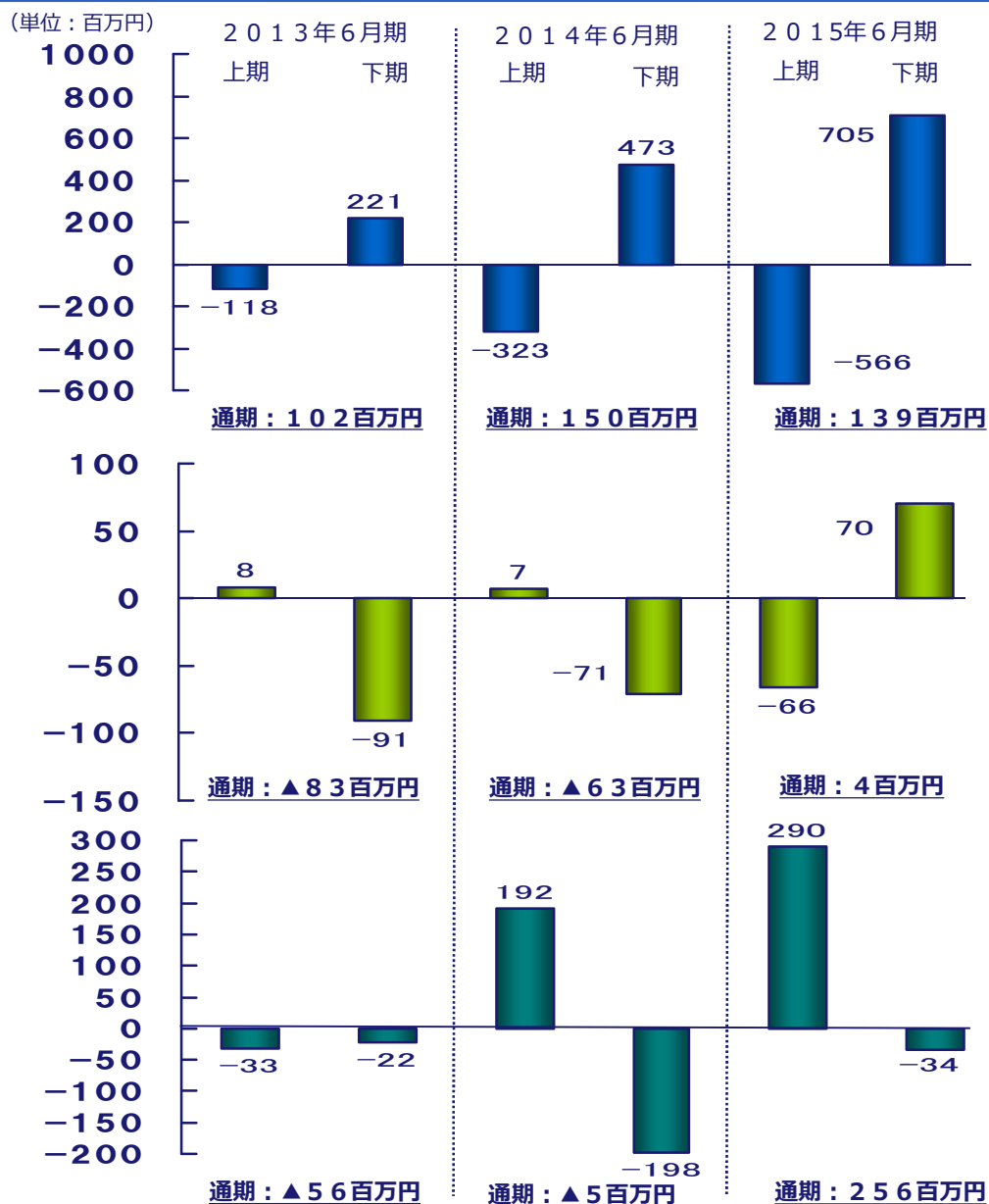
-200



営業利益

※各セグメントの売上高・営業利益には、内部取引分を含んでおりません。
連結の数値は、内部取引相殺後となっております。

連結 キャッシュ・フロー推移



営業キャッシュ・フロー 139百万円

- ・税金等調整前当期純利益 ▲245百万円
- ・売上債権の増加 ▲45百万円
- ・減価償却費 91百万円
- ・製品保証引当金の増加119百万円の
資金の支出を伴わない費用
- ・仕入債務の増加 96百万円

ITソリューション事業は、下期の3月末の売上計上が多く、下期において売掛金を回収するために、営業キャッシュ・フローが下期に増加する傾向にあります。

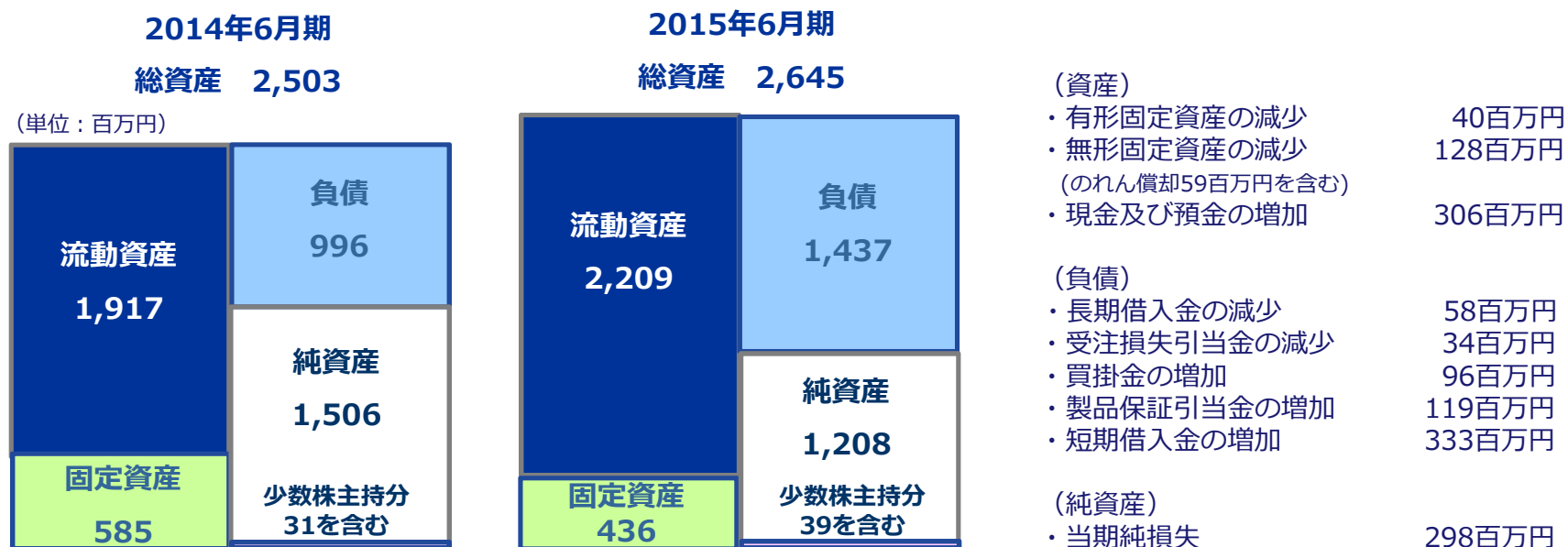
投資キャッシュ・フロー 4百万円

- ・定期預金の解約による収入 92百万円
- ・無形固定資産の取得による支出 ▲56百万円
- ・有形固定資産の取得による支出 ▲30百万円

財務キャッシュ・フロー 256百万円

- ・短期借入金の純増額 333百万円
- ・長期借入金の純減額 58百万円
- ・配当金の支払額 ▲10百万円

➤ 総資産は前期比で増加。自己資本比率は44.2%を保持

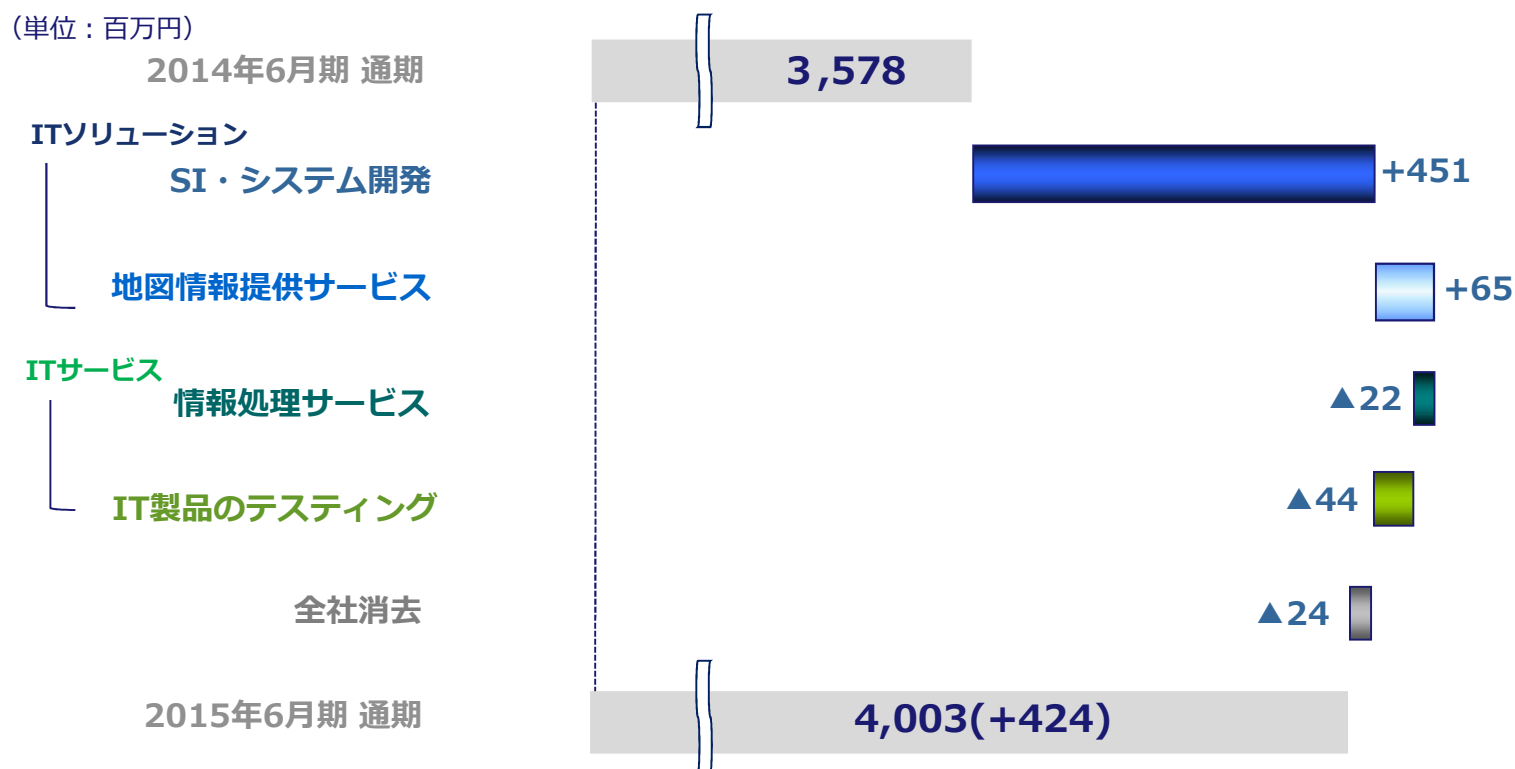


(単位：百万円)

	2014年6月期	2015年6月期	増減
設備投資 + 研究開発費	114	101	▲13
減価償却費	69	91	22
有利子負債	211	486	275

連結 売上高増減

- SI・システム開発：消防通信指令システム5案件納品、既存事業が堅調により売上増
- 地図情報サービス：自治体の統計調査支援システムや関連業務の受注増



連結 営業利益増減

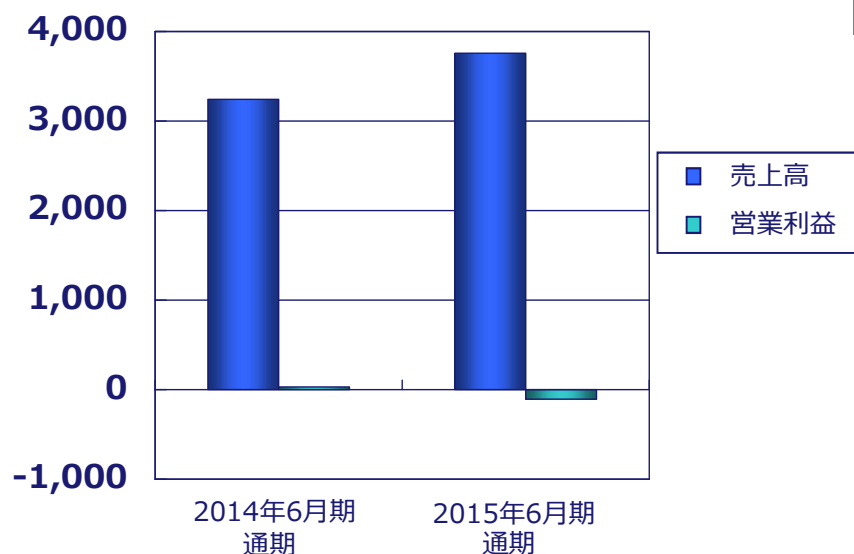
- SI・システム開発：消防通信指令システムにより損失拡大
仕様変更等による不採算案件発生と納品後対応に伴う製品保証引当金117百万円計上
- 地図情報サービス：売上増と利益率の高いサービスの受注に注力したことによる

(単位：百万円)



➤ 消防通信指令システムの納品があったことにより売上増も、納品後対応のための製品保証引当金計上等により損失が拡大

(単位：百万円)



事業の概況

SI・システム開発

- アクモス株式会社（製造・公共系）
 - ・ 消防通信指令システム5案件納品するも対応が残り製品保証引当金計上
 - ・ 首都圏における成長分野のサービス展開のため人的資源を投入
 - ・ クラウドアプリケーションサービスの販売を開始
- ACMOSソーシングサービス株式会社（医療・製造系）
 - ・ 企業向けシステム開発・運用案件が堅調
 - ・ 病院内システム運用の拡大を目指し、人材採用と教育に注力

地図情報提供サービス

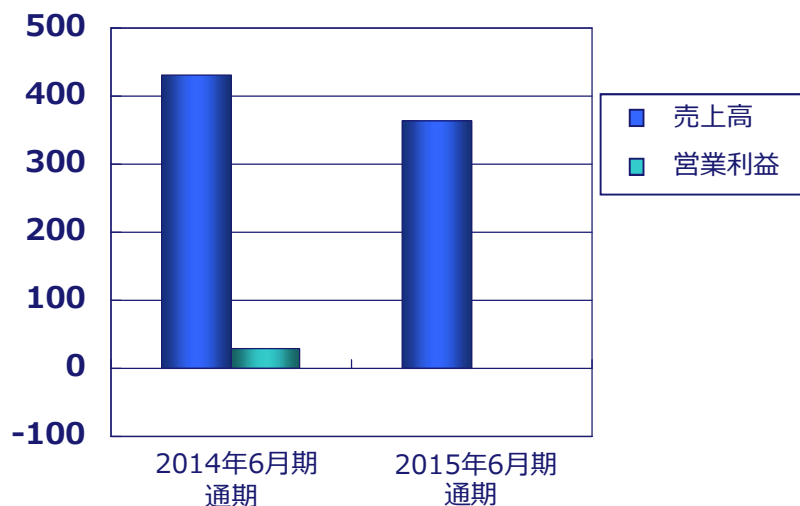
- ASロカス株式会社
 - ・ 自治体の統計調査支援システム等 が寄与し増収
 - ・ 利益を重視した受注活動やリーダー支援等のプロジェクト管理に注力
 - ・ アクモスと共同でLocation Business Japan2015へ出展

(単位：千円)

	2014年6月 通期	2015年6月 通期	増減	
売上高	3,243,852	3,760,046	516,193	15.9%
外部	3,146,905	3,638,977	492,072	15.6%
内部	96,947	121,068	24,121	24.9%
営業利益	32,194	▲99,896	▲132,091	—

➤ 厳しい事業環境が続き、売上減少
営業活動強化、サービスの拡充により受注拡大を目指す

(単位：百万円)



事業の概況

情報処理サービス

■ 株式会社ジイズスタッフ

- ・新規顧客からの受注減少と案件の小規模化により売上は減少
- ・受注拡大にむけ、社員教育と営業活動に注力

IT製品のテストング

■ 株式会社エクスカル

- ・規格認証、第三者検証サービスにおいて厳しい事業環境が続く
- ・Ethernet規格に対応した電気計測サービスを開始
- ・スマートハウス向け通信プロトコルECHONET Lite 関連サービスの展開を推進
- ・USB3.0 Embedded Host 関連サービスを開始

(単位：千円)

	2014年6月	2015年6月	増減	
	通期	通期		
売上高	431,608	364,439	▲67,168	▲15.6%
外部	431,608	364,439	▲67,168	▲15.6%
内部	—	—	—	—
営業利益	28,980	▲63	▲29,044	—

テーマ	基本方針
成長	<ul style="list-style-type: none"> 成長分野の取り込み 既存事業の収益力強化

成長分野の取り込み

ITソリューション事業

- クラウドサービスの名称を『SYMPROBUS Cloud』に統一し、4つのアプリケーションメニュー(文書管理、アンケート、緊急メール、Webフィルタリング)を整備して販売開始。
- 新規事業としてタブレットソリューション開発を推進。2015年6月に幕張メッセで行われた『Location Business Japan2015』にアクモスとASロカスが共同で出展。WEBアプリケーション型GISエンジンや現地調査用タブレットGISを展示し、PR・営業活動を実施。
- 地図情報提供サービス事業において、2015年が国政調査の年に当たることから統計調査支援システムや関連業務の受注に注力。統計調査支援システムは、現在全国60自治体で導入されている。

ITサービス事業

- 情報処理サービス事業において、2015年12月より従業員50名以上の事業所で実施が義務づけられる予定となっている、EAP調査(EAP:社員のメンタルをケアし生産性向上を図る従業員支援プログラム)を主流のWEB形式だけではなく、マークシート方式でも提供。



既存事業の収益力強化

ITソリューション事業

- 助成金を活用した研修や勉強会を実施して社員の技術力向上を図るとともに、採用活動の強化や協力会社の開拓を推進。
- 医療情報システム事業において、医療情報技師資格の取得を促進し、医療情報システムに精通した技術者によるシステム運用のビジネスモデルを構築して、新規顧客獲得や増員、業容拡大を実現。
- 地図情報提供サービス事業において、利益率の高い定型アプリケーションや保守サポート契約を増やすとともに、制作現場のプロジェクトマネージャーを支援するPMO※の充実に取り組む。

ITサービス事業

- 情報処理サービス事業において、新規に採用した人材の業務レベル向上と戦力化のために教育を進めるとともに、ターゲットを明確にしたPush型Pull型の営業活動を推進。

迅速な組織体制と リスクマネジメント

- ミドルマネジメント層の育成と活性化により、リスクマネジメントと組織管理体制の強化を図る。
- グループ企業においてリーダー会議を定期的を開催する取り組みが進み、情報共有による迅速な意思決定が可能に。

ロードマップによる 社員のステップアッププラン

- 社員一人ひとりのキャリアステージに合わせて成長プロセスを見える化し、モチベーション向上を目指した、新しい人事評価制度・ステージ基準の運用を開始。

※PMO(project management office) : 組織全体のプロジェクトマネジメントの能力と品質を向上し、個々のプロジェクトが円滑に実施されるよう支援することを目的に設置される専門部署

中期経営計画

アクモスグループでは、第23期からの3年間で“再生から成長、創造”への期間と位置づけ、サービス価値の向上を図り、持続的・創造的イノベーションを可能とする事業基盤を構築するとともに、安定収益の確保を目指してまいりましたが、第24期までの状況を踏まえ、第25期の計画数値の見直しを行いました。



第25期 業績予想



第24期
決算ハイライト

連結 (単位：百万円 1株当たり情報を除く)	2015年6月期	2016年6月期	
	通期実績	通期予想	
売上高	4,003	3,800	▲5.1%
営業利益	▲131	65	—
経常利益	▲128	60	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	▲298	30	—
1株当たり当期純利益(円)	▲30.79	3.09	—

単体 (単位：百万円 1株当たり情報を除く)	2015年6月期	2016年6月期	
	通期実績	通期予想	
売上高	2,678	2,400	▲10.4%
経常利益	▲162	40	—
当期純利益	▲281	35	—
1株当たり当期純利益(円)	▲29.02	3.61	—

※ 2016年6月期の予想数値は、発表日時点で入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る仮定を前提としており、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる場合がございます。

配当については、当社単体の業績等を鑑みて決定しておりますが、第24期においては41百万円の欠損金が出ており、誠に遺憾ではございますが、期末配当の実施を見送らせていただくことになりました。早期の復配実現のため、財政状況の改善を目指してまいります。

配当政策

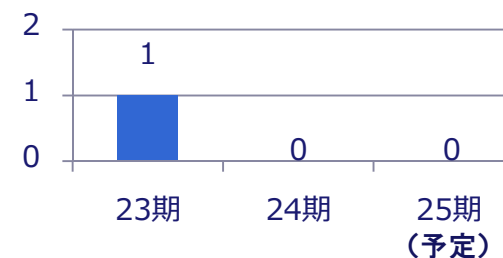
当社は、株主の皆様に対する安定的な配当の実現を、中長期的な重点課題として位置づけております。

【利益配分に関する基本方針】

- ・ 配当原資確保のための収益力向上を図る
- ・ 財政基盤の強化に努める
- ・ 単体当期純利益に対する配当性向30%を目標に連結業績と内部留保を勘案し、配当を行う

配当の状況(1株当たり年間配当金)

(単位：円)



いつも、どんなときも、安心・安全なITソリューション&ITサービスをお客様に提供するとともに、社員・家族が安心して業務に従事できる環境を整備してまいります

➤ ITソリューション事業に関する課題

各社の収益力向上と新規事業の展開による発展のため、以下の施策を実行してまいります。

アクモス株式会社

- ・マイナンバー制度など国の施策や時流に適合したサービスの創出、業務改革につながるITソリューションによる新しい価値の創出により、首都圏中心に顧客創造と販路拡大を目指します。
- ・サービス提案やプラスワンサービス提供により既存顧客との絆を深め、自社の強みを活かせる特長を作ることにより、既存事業の収益力を強化します。
- ・部門別採算制度を構築し、全員参加経営と次世代のリーダー育成に注力します。
- ・業務選択制度を開始することで社員の積極性をサポートし、社員提案制度により社員の積極的な経営参加を促していきます。

AS□カス株式会社

- ・開発、運用、企画のビジネスサイクルを継続的に展開し会社としての体制を強化するとともに、プロジェクトマネジメントに注力して不採算案件防止を図り、品質向上による収益力向上や新規サービスの提供にも注力していきます。

ACMOSソーシングサービス株式会社

- ・人材確保と技術力向上、営業体制強化の課題に対処するため、大学との連携による優秀な学生確保と積極的な中途採用により事業の拡大を図るとともに、新規にコンサルタント部門を設け、事業領域の拡大を図ります。

➤ ITサービス事業に関する課題

株式会社エクスカル

- ・収益力低下と赤字が続いているため、組織体制を再構築し、固定費の削減に取り組んでまいります。

株式会社ジイズスタッフ

- ・小型の新規受注案件が多く営業体制の強化が課題となっているため、WebサイトによるPull型と訪問によるPush型の営業を連動させ新規顧客・案件の受注機会を拡大します。また、市場価値のある商品・サービスの開発により競争力強化を図ります。

➤ リスクマネジメントに関する課題

- ・社会インフラや行政サービスを支えるIT企業グループとして、いつもどんなときも、お客様に安心してお使いいただける安全なサービスの提供に努めます。
- ・社員その家族が安心して業務に従事できる環境の整備を、より一層進めてまいります。

アクモスグループは、
社会インフラ・ライフラインの
IT基盤をサポートします



<参考資料>

アクモス株式会社

- ・ 消防通信指令システム
- ・ CTI
- ・ GIS
- ・ スマートデバイス

- ・ IT基盤設計・構築
- ・ SI・ソフトウェア開発
- ・ システム運用・保守
- 公共
産業・製造系企業
医療機関など

ACMOSソーシングサービス株式会社

- ・ 病院システム運用開発
- ・ 業務系、基幹系システム開発
- ・ ヘルプデスク

株式会社ジイズスタッフ

- ・ 情報処理サービス
- ・ BPOサービス

ASロカス株式会社

- ・ 業務系アプリケーション開発
- ・ 地図情報提供サービス

株式会社エクスカル

- ・ 規格認証サービス
- ・ 第三者検証サービス
- ・ ユーザビリティ

- ◆ 単体ITソリューション群
- ITソリューショングループ企業
- ITサービスグループ企業

アクモスグループ一覽

アクモス株式会社

設立 1991年8月 資本金 6億9,325万円
所在地 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町三丁目26番地8
TEL : 03-5217-3121 FAX : 03-5217-3122 URL : <http://www.acmos.co.jp>
お問合せ先 hp_biz@acmos.co.jp
主要取引先 茨城県、KDDI株式会社、官公庁、株式会社常陽銀行、東日本電信電話株式会社、株式会社日立製作所、富士通株式会社 他



ACMOSソーシングサービス株式会社

設立 1981年3月 資本金 1,300万円
所在地 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町三丁目26番地8
TEL : 03-5217-3332 FAX : 03-5217-3334 URL : <http://www.acmos-ss.jp>
お問合せ先 info@acmos-ss.jp
主要取引先 日本電気株式会社、NECソリューションイノベータ株式会社、東京医科大学病院 他



株式会社ジイズスタッフ

設立 1997年3月 資本金 5,000万円
所在地 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町三丁目26番地8
TEL : 03-5217-3131 FAX : 03-5217-3134 URL : <http://www.gstf.jp/>
お問合せ先 inquiry@gstf.jp
主要取引先 官公庁、大学、民間企業、労働組合 他



株式会社エクスカル

設立 1998年3月 資本金 2,600万円
所在地 〒240-0005 神奈川県横浜市保土ヶ谷区神戸町134番地 横浜ビジネスパークイーストタワー14階
(移転予定 / 2015年8月17日より新住所 : 〒222-0033 神奈川県横浜市北区新横浜2-6-3 DSM新横浜ビル8F)
TEL : 045-332-7333 FAX : 045-332-7444 URL : <http://www.xxcal.co.jp/>
お問合せ先 kksales@xxcal.co.jp
主要取引先 パナソニック株式会社、ソニー株式会社、キヤノン株式会社、株式会社ニコン、株式会社ノーリツ、サンデン株式会社 他



ASロカス株式会社

設立 1980年1月 資本金 1億円
所在地 〒290-0056 千葉県市原市五井3926-1
TEL : 0436-24-0374 FAX : 0436-24-2116 URL : <http://www.as-locus.jp/>
お問合せ先 sales@as-locus.jp
主要取引先 株式会社昭文社、一般財団法人消防防災総合センター、株式会社NTT東日本-千葉、八王子市他官公庁 他



連結貸借対照表(要約)

(単位：千円)

資産の部			負債の部		
科目	前期末	当期末	科目	前期末	当期末
現金及び預金	1,232,700	1,539,675	買掛金	111,025	207,312
受取手形及び売掛金	484,547	486,443	長期借入金(1年内) ※1	93,344	426,714
たな卸資産	107,829	115,493	未払金	142,266	149,752
その他	92,864	68,201	未払費用	246,841	268,787
流動資産合計	1,917,942	2,209,814	その他	165,759	244,547
有形固定資産	245,525	205,411	流動負債合計	759,237	1,297,114
無形固定資産	246,791	118,346	長期借入金	117,755	59,411
投資その他の資産	93,004	112,303	その他	119,477	80,846
固定資産合計	585,321	436,060	固定負債合計	237,232	140,257
			負債合計	996,470	1,437,371
			純資産の部		
			株主資本合計	1,466,175	1,157,864
			評価・換算差額等合計	8,963	11,190
			少数株主持分 ※2	31,655	39,449
			純資産合計	1,506,794	1,208,503
資産合計	2,503,264	2,645,875	負債純資産合計	2,503,264	2,645,875

※1. 短期借入金を前期末に35,000千円、当期末に368,370千円含んでおります。

※2. 連結子会社ASロカス株式会社は、株式会社昭文社が株式の19%を所有しております。

連結損益計算書(要約)



第24期
決算ハイライト

(単位：千円)

	2014年6月期	2015年6月期	増減	
	通期	通期		
売上高	3,578,513	4,003,417	424,903	11.9%
売上原価	2,615,075	3,087,582	472,506	18.1%
売上総利益	963,438	915,835	▲47,602	▲4.9%
販売費及び一般管理費	942,944	1,046,965	104,021	11.0%
営業利益	20,493	▲131,130	▲151,623	—
営業外損益	2,792	2,390	▲401	▲14.4%
経常利益	23,286	▲128,739	▲152,025	—
特別損益	▲14,534	▲117,017	▲102,482	—
税金等調整前当期純利益	8,751	▲245,756	▲254,507	—
法人税等	▲17,245	▲44,701	▲27,456	—
少数株主利益	949	8,154	7,204	758.4%
当期純利益	▲9,443	▲298,612	▲289,168	—

連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

(単位：千円)

	2014年6月期	2015年6月期	増減	
	期末	期末		
営業活動によるキャッシュ・フロー	150,195	139,028	▲11,167	▲7.4%
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲63,657	4,046	67,703	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲5,749	256,021	261,770	—
現金及び現金同等物の増減額	80,789	399,096	318,307	—
現金及び現金同等物の期首残高	996,390	1,077,179	80,789	8.1%
現金及び現金同等物の期末残高	1,077,179	1,476,275	399,096	37.1%

営業活動によるキャッシュ・フロー

- ・税金等調整前当期純利益▲245,756千円、売上債権の増加▲45,958千円、製品保証引当金の増減額119,587千円、減価償却費91,993千円、のれん償却費59,765千円 など

投資活動によるキャッシュ・フロー

- ・定期預金の解約による収入92,121千円、有形固定資産の取得による支出▲30,622千円、無形固定資産の取得による支出▲56,447千円 など

財務活動によるキャッシュ・フロー

- ・短期借入金の純増額333,370千円、長期借入金の純減額▲58,344千円、配当金の支払▲10,498千円 など

単体貸借対照表(要約)

(単位：千円)

資産の部			負債の部		
科目	前期末	当期末	科目	前期末	当期末
現金及び預金	738,119	937,065	買掛金	79,877	131,041
受取手形及び売掛金	343,835	348,171	長期借入金(1年内) ※1	45,000	345,000
たな卸資産	62,802	79,760	未払費用	170,908	176,256
その他	86,359	51,197	賞与引当金	11,218	11,677
流動資産合計	1,231,117	1,416,194	製品保証引当金	0	117,548
有形固定資産	175,631	167,288	その他	194,698	144,544
無形固定資産	60,288	22,726	流動負債合計	501,703	926,067
投資その他の資産	589,238	569,798	長期借入金	65,000	50,000
固定資産合計	825,159	759,812	その他	6,223	5,526
			固定負債合計	71,223	55,526
			負債合計	572,927	981,593
			純資産の部		
			株主資本合計 ※2	1,474,387	1,183,222
			評価・換算差額等合計	8,963	11,190
			純資産合計	1,483,350	1,194,413
資産合計	2,056,277	2,176,006	負債純資産合計	2,056,277	2,176,006

※1短期借入金を前期末30,000千円、当期末330,000千円含んでおります。

※2 前期末、当期末ともに、自己株式▲53,911千円を含んでおります。

単体損益計算書(要約)

(単位：千円)

	2014年6月期	2015年6月期	増減	
	通期	通期		
売上高	2,235,852	2,678,943	443,096	19.8%
営業利益	9,219	▲175,000	▲184,220	—
経常利益	23,233	▲162,259	▲185,492	—
当期純利益	21,942	▲281,464	▲303,407	—

■ 本資料について

本資料に記載されている将来の見通しなどについては、本資料の発表日時点で入手可能な情報に基づいて作成されたものです。今後、当社を取り巻く内外の経済情勢、業界動向、需給関係等の変化にともない、業績見通しが変更される可能性があります。

また、本資料は、当社の株式購入など投資を勧誘する目的で作成されたものではありません。

なお、本資料の将来の見通しについての記述に関しましては、法令上その手続きが必要となる場合を除き、事前の予告なく変更する場合がございますので、予めご了承ください。

アクモス株式会社

経営企画室 TEL : 03 - 5217 - 3123